

# スタッフによる論文発表・研究発表

2011.9～2012.8

## 論 文 発 表

### 本 部

保坂睦. “KOSMOS as a “Discovery Service” ? : 慶應義塾大学 KOSMOS の現在と、その少し先へ”.

**医学図書館**. 2012. 3, vol. 59, no. 1, p. 22-27.

島田貴史. “慶應義塾大学における電子学術書利用実験プロジェクト 実験から見えてきたもの”. **情報管理**. 2011. 09, vol. 54, no. 6, p. 316-324.

島田貴史. “慶應義塾大学における電子学術書利用実験プロジェクト最終報告：既刊書・電子学術書の学術利用の可能性”. **情報管理**. 2012. 08, vol. 55, no. 5, p. 318-328.

### 三 田

石黒敦子. “慶應義塾図書館開館一〇〇年を迎えて”. **三田評論**. 2012. 6, no. 1157, p. 40-43.

石黒敦子. “開館 100 年を迎えた慶應義塾図書館”. **三田ジャーナル**. 2012. 2, vol. 263, p. 2-3.

松本和子. “日本の知の発信：ゲージルプロジェクト”. **大学時報**. 2011. 11, vol. 60, no. 341, p. 84-87.

佐藤友里恵. “ゲージル図書館プロジェクト：慶應義塾大学における概要と現状”. **図書館雑誌**. 2011. 11, vol. 105, no. 11, p. 750-752.

岡田将彦. “大学図書館における無線綴じ図書の損傷”. **Library and information science**. 2011.

12, vol. 66, p. 37-60.

### 日 吉

風間茂彦. “日吉キャンパスの図書館たち”. **三田ジャーナル**. 2012. 4, vol. 264, p. 2.

### 信濃町

Sakai, Y, Kunimoto, C, Kurata, K. “Health information seekers in Japan : A snapshot of needs, behavior and recognition in 2008”. **Journal of the Medical Library Association**. July 2012, vol. 100, no. 3, p. 205-213.

酒井由紀子. “「ヘルスサイエンス情報専門員」と図書館員の専門性”. **病院図書館**. 2010, vol. 30, no. 4, p. 186-193.

吉田真希子. “JMLA 活動報告 第13回図書館総合展 JMLA/JPLA フォーラム「社会貢献のための図書館ネットワークを考える：震災時復興に向けた健康医療情報の提供」参加報告”. **医学図書館**. 2012. 3, vol. 59, no. 1, p. 58-60.

### 理 工

市古みどり. “電子ブック”. **電子資料契約実務必携**. 大学図書館コンソーシアム連合. 2012. 3, p. 44-52.

市古みどり. “書評・新刊紹介『大学図書館の価値：

研究レビュー』。情報の科学と技術。2011, vol. 61, no. 9, p. 384-385.

## 研究発表

### 本 部

- 田村俊作, 岡本聖, 島田貴史. “大学図書館における電子書籍の活用 —慶應義塾大学電子学術書利用実験から—”. 三田図書館・情報学会 第148回月例会. 2011. 9. 10. 於 慶應義塾大学三田キャンパス
- 入江伸. “大学図書館における電子書籍サービスの挑戦”. 第13回図書館総合展 図書館政策フォーラム「電子書籍時代の図書館一次世代の文化創造に向けて」. 2011. 11. 10. 於 パシフィコ横浜
- 入江伸. “国内学術出版社と連携した電子書籍への取り組み”. 平成23年度国立大学図書館協会シンポジウム. 2011. 11. 25. 於 京都大学医学部 芝蘭会館
- 入江伸. “技術課題の整理とビジネス化の視点”. 電子学術書利用実験プロジェクト公開シンポジウム—大学図書館改革と電子書籍：電子学術書利用実験プロジェクトの成果報告—. 2012. 3. 12. 於 慶應義塾大学三田キャンパス
- 入江伸. “ICTを使える強い学生を作る慶応大学の挑戦～電子書籍で変化する大学図書館～”. 第3回 教育ITソリューションEXPO. 2012. 5. 17. 於 東京ビッグサイト
- 入江伸. “電子書籍で変化する大学図書館”. メディアネットワークセンター研究会「学習スタイルの変化と大学図書館へ求められるもの」. 2012. 5. 25. 於 成城大学
- 入江伸. “資料デジタル化の実際”. ワークショップ～Digital Archive Networkの構築に向けて～. 2012. 7. 24. 於 札幌市中央図書館
- 島田貴史. “慶應義塾大学における電子学術書利用実験プロジェクト”. 全国図書館大会2011 第3分科会 電子書籍と図書館. 2011. 10. 14. 於 調布市文化会館たづくり くすのきホール
- 島田貴史ほか. “報告 東大出版会・慶応大学図書館によるコンテンツ電子化実験実証実験”. 大学出版部協会 電子部会・関西支部共催研修会「電子出版・学術情報の電子化の実践のために」. 2011. 10. 27. 於 大阪大学中之島センター
- 島田貴史. “iPadで学術書が読めるか？～学術書の新しい読書体験”. 私立大学図書館協会東地区2011年度研修会. 2011. 10. 27. 於 専修大学生田キャンパス
- 島田貴史. “慶應義塾大学電子学術書利用実験プロジェクト”. 第59回日本図書館情報学会シンポジウム「電子書籍時代の図書館の在り方」. 2011. 11. 13. 於 日本大学文理キャンパス
- 島田貴史. “紙の図書館から電子の図書館へ：海外研修で感じた大学図書館の変化”. 変わりゆく大学図書館. 2012. 03. 09. 於 九州大学中央図書館
- 島田貴史. “Keio eBook Project”. Libraries Rebound: Embracing Mission, Maximizing Impact. 2012. 06. 06. 於 Hyatt at The Bellevue (米国・フィラデルフィア)
- 河野江津子. “外部MARCを活用した目録業務の実際”. 平成24年度NACSIS-CAT/ILLワークショップ. 2012. 7. 19. 於 国立情報学研究所 国際高等セミナーハウス
- 古賀理恵子. “KOSMOS IIIにおける目録システムの設計：AlephをKS IIIとして稼働させるために”. 日本図書館研究会情報組織化研究グループ月例研究会. 2011. 11. 19. 於 大阪市立弁天町市民学習センター

### 日 吉

- 風間茂彦. “日吉図書館とその学生サービス：27年の軌跡”. 立命館大学図書館夏季研修会. 2012. 8. 1. 於 立命館大学衣笠キャンパス
- 田村俊作, 岡本聖, 島田貴史. “大学図書館における電子書籍の活用 —慶應義塾大学電子学術書利用実験から—”. 三田図書館・情報学会 第148回月例会. 2011. 9. 10. 於 慶應義塾大学三田キャンパス
- 岡本聖. “e-Kollection 利用実験報告：利用実験での学生の反応・要望, 学習スタイルの変化等”. 電子学術書利用実験プロジェクト公開シンポジウム—大学図書館改革と電子書籍：電子学術書利用実験プロジェクトの成果報告—. 2012. 3. 12. 於 慶應義塾大学三田キャンパス

### 信濃町

- Yoshida M, et al. “Is the Grass Greener? Cross-Borders Comparison of Factors Relevant to Librarian Involvement in Undergraduate Medical

Education in the United States, Canada, and Japan”. Annual Meeting of the Medical Library Association [Poster Session]. May 22, 2012. Seattle  
西條智架. “ドイツに学ぶ E (いい) ライブラリアン像”. 第 18 回医学図書館研究会・継続教育コース. 2011. 11. 9. 於 広島大学

## **理 工**

市古みどり. “実践から考える学術情報リテラシー教育の評価”. 平成 23 年度学術情報リテラシー教

育担当者研修. 2011. 10. 19, 11. 30. 於 大阪大学, 国立情報学研究所  
市古みどり. “慶應義塾大学における電子ブック導入状況とこれから：オーストラリア・アジア電子ブックセミナーを通じて”. 第 13 回図書館総合展エルゼビア主催フォーラム. 2011. 11. 9. 於 パシフィコ横浜  
市古みどり. “図書館員の新たな可能性”. Web of Science アップデートセミナー. 2012. 8. 7, 8, 9. 於 トムソン・ロイター